



函南・ぶなの森通信

9月号



～目次～

- ・敬老会のご案内
- ・敬老会ご参加のお誘い
- ・医務より「秋バテ」

- ・機能訓練指導員より
- ・今月の森のカフェ
- ・サービスのご案内
- ・編集後記



～敬老会のご案内～

今年も特養はじめ、ショートステイ、デイサービスで「敬老会」を開催します。入居者様、ご利用者様のご長寿を職員一同でお祝いさせていただきたいと思っております。

日時:9月16日(土)・デイサービスご利用者様へのお祝い 13:45～
出演ボランティア様 『沼津吹奏楽団』様



9月17日(日)・特養入居者様へのお祝い 午前の部 10:00～ ・ 午後の部 14:00～
出演ボランティア様 午前の部『三島南高等学校邦楽部』様
午後の部『伊豆マンドリンアンサンブル』様

9月18日(月)・デイサービスご利用者様へのお祝い 13:45～
出演ボランティア様 『プラス・ベスト・クオリティー』様



今年も、ボランティアの皆様がお祝いの出し物をして下さいます。また、特養のお祝いでは職員の出し物も考えています。一緒に楽しい時間を過ごしましょう。お楽しみに！



昨年の祝い膳です。

～敬老会ご参加のお誘い～

入居者様のご家族の皆様、と一緒に敬老会を過ごしてはいかがでしょうか？
祝い膳を召し上がり、祝年を私たちと一緒に祝いませんか？
皆様のご参加を是非お待ちしております。

祝い膳:おひとり様500円(次月の利用請求書にて請求させていただきます)

お申し込みは、各ユニットまたは、函南・ぶなの森事務所までご連絡ください。

～医務より「秋バテ」～

「暑さ寒さも彼岸まで」といいますが、天候が変わりやすい9月は体調を崩しやすくなります。それが夏バテならぬ「秋バテ」です。涼しくなる初秋に疲れや不調が現れてしまうのが「秋バテ」といい、これを引き起こす要因が①長引く猛暑の影響で、疲れを抱えたまま秋に突入 ②夏の生活習慣が抜けきらず、体の負担が増える ③朝晩の気候の劇的変化 ④気圧変動による影響 といったものが原因となります。「秋バテ」対策の基本は体を守り、休ませ自然な回復を待つ事です。

- (1) 体を温めるスープ系をいただく。お酒は常温で。
- (2) 衣服や入浴で体そのものを温める。
- (3) アクティブな予定を入れず、しっかり休む。

以上の事を踏まえて健康な毎日を送りたいですね。



～機能訓練指導員より～ 連載3/5



高齢者の力を引き出す介護

ご利用者様や時に職員等からも、「もっとリハビリをしてほしい…」「特養はリハビリを行う施設ではない…」といった声を聴くことがあります。特養の機能訓練スタッフにとってはなかなか厳しいお言葉です。病院で受けるリハビリは、治療・機能回復に特化した医療的リハビリです。一方、特養で行うことができるリハビリは、ご利用者の持っている力を活用して心身機能を維持する『生活リハビリ』が中心になります。病気や障害に応じた適切な支援を行うことで、介護が必要になってしまった方の生活を立て直すことが特養の大きな役割りの一つです。

病院で受けてきたリハビリや動作訓練が、退院後の生活を見据えた“予行演習”だとすれば、特養での生活は、リハビリの成果を少しでも長く維持し、実際の日常生活に活かす“本番”であると思えます。

「日常生活こそ最良のリハビリの機会です。」

特養では、どのようなリハビリや介護を行うことが望ましいのでしょうか。

私たち介護従事者が要介護者をみるとき、つい、

「〇〇さんは～の問題がある。」「〇〇さんは～が出来ない。」といったマイナスのとらえ方をしがちです。そして、出来ない行為には介助が必要なのですが、もしご利用者の持っている力を無視した介助が行われたならば、それはいずれはご利用者の残された心身機能をも奪ってしまうことになるかもしれません。(使わない能力は衰える。)

出来ない中にもきっと出来る部分はある。

私たち介護従事者は、ご利用者の“まだ出来ること” “どう介助したら上手くできるのか”を見極めて、その情報を共有することが重要です。

そして、日々の生活の中で生活リハビリに取り組むことで、ご利用者の“まだ出来ること”は再発見され、心身機能の維持につながっていきます。(日常的に使う能力は維持・強化される。)

適切な介護・支援を行うことで、ご利用者様の生活は安定し、生活の質は高まっていきます。

今回は、「要介護者と介護者をサポートする福祉用具について」お届けします。



～今月の森のカフェ～

次回開催:平成29年8月27日(日)・9月24日(日) 13:00～15:00 参加費100円

7月23日(日)暑い中、34名と、たくさんの方が参加してくださいました。



今回も、認知症に関する興味深いお話と、参加者同士でお茶をいただきながらの歓談、おやつ後の軽い運動とカラオケといった内容で楽しいひと時を過ごしました。



～サービスのご案内～

(平成29年8月20日現在)

特養(入居) 担当:今井・勝亦	定員80名入居。現在待機者9名(介護3以上で、すぐ入居希望の方)。入居のご相談、施設見学などお気軽にお問い合わせください。 Tel:055-970-1127
ショートステイ 担当:勝亦	短期滞在型、宿泊介護サービス。完全個室で10部屋のご用意がございます。2ヵ月前よりご予約受付しております。要支援の方も利用可能です。 Tel:055-970-1127
デイサービス 担当:牧田・渡邊	利用定員40名。様々なニーズに対応できる職員体制と環境の中で多種多様な活動を行い、常に利用者様の自己表現を目指したサポートをする事を心掛けています。Tel:055-970-1627
ケアプラザ 担当:鈴木	ケアマネージャー6名が迅速・丁寧に対応させていただきます。"その人らしい人生"を共に考えていきましょう。 Tel:055-970-2327
訪問介護センター 担当:佐藤・塩谷	ヘルパーは5名体制で行っています。ご利用者様の気持ちに寄り添った介護を行える様に頑張っております。私達と一緒にお仕事をしませんか？ Tel:055-970-1727

～編集後記～ 夏になると、海へ行ったり、バーベキューをしたりいろいろなイベント事をしたくなるのですが、家族や友達との休みを合わせるのが難しく、毎年の事ですが結局はやりたい事は1～2個で終わってしまいます。私だけかもしれませんが、たまに学生の時が懐かしくなります。それもまた、いい思い出ですね。



発行日 平成29年9月1日
発行者 社会福祉法人 函要会 函南・ぶなの森
〒419-0114 静岡県田方郡函南町仁田 284-5 ☎055-970-1127

